

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	子宮がん、卵巣がんにおける分子標的治療確立のための癌関連遺伝子の遺伝子、タンパクの後方視的解析
研究責任者	島根大学産科婦人科 中山健太郎 当院研究責任者 産婦人科 中山 理
研究実施体制	この研究は島根大学医学部産科婦人科学講座を中心として行うもので、島根大学医学部附属病院産科婦人科を含む全国の9機関が参加しています。  島根大学産科婦人科:京 哲教授 聖隷浜松病院産科婦人科:中山 理 院長補佐 熊本大学産科婦人科: 田代浩徳教授 Johns Hopkins 大学病理学: Ie-Ming Shih 教授 島根県立中央病院産科婦人科: 栗岡裕子 産婦人科部長 松江赤十字病院産科婦人科: 藤脇律人 産婦人科部長 金沢大学産科婦人科: 中村充宏講師 国立がん研究センター: 発がん・予防研究分野 清野 透主任分野長 オンコリスバイオファーマ: 浦田泰生代表取締役
研究期間	臨床研究審査委員会承認日～2021年12月
対象者	1994年1月から2003年12月までの10年間に島根大学医学部附属病院および試料提供を行う共同研究機関を受診し、子宮がん、卵巣がん、子宮良性腫瘍、卵巣良性腫瘍と診断され、治療を受けられた方
研究の意義・目的	【背景】近年の、分子生物学の急速な進歩により、腫瘍細胞の特性(分化、増殖、進展)を規定するメカニズムが徐々に明らかになり、これら特定の分子を標的として、その機能を制御する薬剤(分子標的薬剤)が臨床応用されつつあります。腫瘍組織における遺伝子、タンパクの研究により婦人科腫瘍における特有の遺伝子変化を同定する事により、将来の新規分子標的薬剤の開発が可能となります。 【目的】子宮がん、卵巣がんの癌関連遺伝子、関連タンパク質の発現レベル、変異を検討し、患者さんの予後との相関を検討し婦人科腫瘍における分子生物学的予後因子及び新規分子標的因子を検索する事です。 【意義】分子生物学の進歩により、癌細胞の特性(分化、増殖、浸潤、転移)を規定するメカニズムが明らかとなり、これら特定の分子を標的として、その機能を制御する分子標的薬剤が研究開発され、乳癌や白血病の分野で臨床応用されています。しかしなが

	<p>ら、子宮がん、卵巣がんの領域では未だ、有効な分子標的薬剤は存在せず、標的因子すら同定されていません。これまで当教室では複数の新規癌関連遺伝子(RSF-1、NAC1、Notch3、MKK4等)を発見してきました。これまでに子宮がん、卵巣がんにおいて分子標的治療のターゲットになりうる特有の遺伝子、タンパクはこれまでに報告されていないため、発見できれば子宮がん、卵巣がんに対する分子標的治療薬開発の新しい糸口となると考えます。また子宮がん、卵巣がんの予後改善につながるため研究の意義は極めて大きいと考えられます。</p>
研究の方法	<p>子宮がん、卵巣がん、または良性婦人科疾患で治療目的に手術を受けた患者さんの腫瘍組織、正常卵巣、子宮組織を凍結、培養、ホルマリン固定を用いて保存します。これらの検体より DNA、RNA、タンパク質を抽出し、さらに詳しく遺伝子変化を調べていきます。調べる遺伝子は腫瘍細胞の増殖、分化、進展にかかわる遺伝子です。</p> <p>この遺伝子、タンパク研究によって得られる個人情報は決して外部に漏れることないように責任をもって厳重に管理します。また、病院関係者にも漏れることないように管理いたします。提供された検体から DNA やタンパクが抽出された段階で、新しく番号を付け、その番号で解析します。このとき、個人情報は削除し、DNA やタンパクが誰のものかわからないようにします。研究に用いる検体、診療情報、解析データは島根大学医学部産婦人科学講座において厳重に管理します。</p>
個人情報の取扱い	<p>本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。</p>
個人情報開示に係る手続き	<p>個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。</p>
資料の閲覧について	<p>ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。</p>
問い合わせ窓口	<p>島根大学医学部産科婦人科学講座准教授 (氏名)中山健太郎 〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1 TEL:0853-20-2268 FAX:0853-20-2264 聖隷浜松病院 産婦人科 (氏名)中山 理 TEL:053-474-2222(代表) 産婦人科外来 9:00~17:00 平日</p>